

一般財団法人京都ユースホステル協会

2021年度事業報告書

期間：2021年4月1日～2022年3月31日



“Say Hi to the world 一旅の持つ力”

若者が世界（旅）の扉を開けて 学びや発見に出会うために

ユースホステルはいつも彼らを応援します

〒616-8191 京都市右京区太秦中山町 29 宇多野 YH 内

TEL: 075-462-2312 FAX: 075-462-2289

URL: <http://www.yh-kyoto.or.jp> E-mail: kyh@yh-kyoto.or.jp

目 次

目 次	1
はじめに	2
数値目標達成状況	3
事業活動概況	
I. ユースホステル活動	4 - 6
II. 宇多野ユースホステル（指定管理事業）	7 - 11
III. ユースホステル関連活動	12 - 14
IV. 天橋立ユースホステル	15 - 16
V. 組織運営	17
財務状況	18 - 19

(別添資料) 公益目的支出計画実施報告書

2021 年度事業別詳細資料

はじめに

2019 年度末から始まった新型コロナの感染症の流行は、2021 年度も大きな影響を世界や地域社会に与え続けました。

また、2 月下旬より始まったロシアのウクライナ侵攻などによる世界的な平和への不安がさらに高まりました。

そうした中で、「あらゆる国の誰もが、特に手段の限られた青少年が自然を知り、これを大切に愛し、また世界のあらゆる地域の都市や町にある文化的価値を理解し、これを尊重することを奨励する。そしてそれによって教育を振興する。そのために、人種、国籍、皮膚の色、宗教、性別、階級、ならびに政治的信条による差別をしないホステル、またはその他の宿泊施設を提供し、国の内外を問わず、たがいに仲間として、人間としてのよりよい理解を助長し、世界の平和に貢献する」というユースホステルの活動理念を、この厳しい社会状況の中でいかに実践していけるかが問われた 1 年でもありました。

当協会においても、コロナ禍等による活動や施設運営における利用の減少、運営赤字と言った課題への対応が求められましたが、それだけではなく、ユースホステルの意義や役割について改めて問われる機会となりました。

これまで取り組んできた若い世代がユースホステルの旅を通じて、学校で行われているような直接教育ではなく、体験や経験による教育を可能にする枠組みを提供するという、あくまでも間接教育としての役割や意義を持った施設としての現代的な価値を伝える取り組みを創造し、提供できるかなどのこれまでの課題がより鮮明となりました。

そうした課題に対応すべく、「選択肢や価値観が多様化し、社会や地域の課題が複合化するこれからの時代に、京都ユースホステル協会がどのようにチャレンジし、時代に合った役割や意義、価値を提供できるか」を検討する委員会を今年度立ち上げることができました。

また、運営としましてはコロナ禍で実施の機会が限られたものの、地域や他の団体と連携、協力して魅力的な取り組みを行い、今後につながる手応えを感じております。

施設運営等においては、利用回復の遅れから利用者数や収入の減少、光熱費等の物価上昇などの厳しい状況で、当期の経常収益は-10,648,444 円の赤字となりましたが、京都市からの運営持続のために指定管理料が給付された他、年度末には納付金の全額免除が決定され、これにより宇多野ユースホステルの運営赤字を-18,929,304 円に抑えることができ、当初見込みの全体の赤字額を削減することができました。

その他、顧客や予約管理システムの開発やこれまで規定のなかったキャンセル料や休館等の取り扱いについても、具体的な規定の協議を京都市担当課との間で行い、まだまだ十分ではありませんが、進展させることが出来ました。

引き続きこうした目の前の課題や将来の課題に対応しながら、持続可能な事業や運営、社会的な価値の提供、貢献に取り組んでまいりますので、今後とも当協会へのご理解とご支援をお願い申し上げます。

専務理事 高田光治

数値目標達成状況

(1) 事業・取り組み

事業活動	年間目標設定項目	目標数	実績数	達成度
Y H活動	イベント参加者数	24,000 名	29,335 名	122.2%
	青少年イベント参加者数	5,000 名	5,752 名	115.0%
宇多野 Y H	宿泊実績	9,555 名	8,377 名	87.7%
	学校団体利用実績	18 校	17 校	94.4%
	スポーツ団体利用実績	10 団体	15 団体	150.0%
Y H関連活動	夕食提供数	5,402 食	5,307 食	98.2%
	朝食提供数	7,600 食	6,526 食	85.9%
天橋立 Y H	宿泊実績	856 名	630 名	73.6%

(2) 収支状況（経常増減額）

	一般会計 建設基金	物頒会計	宇多野会計	天橋立会計	総 合
補正予算	▲1,007,000 円	6,092,000 円	▲25,173,000 円	0 円	▲20,088,000 円
実 績	▲242,106 円	8,555,229 円	▲18,929,304 円	▲32,263 円	▲10,648,444 円
差 額 (対補正予算)	764,894 円	2,463,229 円	6,243,696 円	▲32,263 円	9,439,556 円

事業活動概況) I. ユースホステル活動 (青少年事業・旅行事業)

人と交流が出来るイベントを再開する時期に來たと判断し、対策を講じながら実施しました。
特に、学生たちにとって失われた2年を取り戻すべく、彼らの活動する場を積極的に提供しました。

(1) 目標の達成状況

- 年間イベント・事業活動参加実績目標：延 24,000 名
結果：延 29,335 名 (目標達成率：122.2%)
- 年間青少年対象事業活動参加実績目標：延 5,000 名
結果：延 5,752 名 (目標達成率：115.0%)
- 新規・継続含め宿泊を伴うプログラムの実施：4 企画以上
結果：4 企画実施 (目標達成率：100%)

(2) トピックス

1. ユースホステル交流創出事業

交流創出事業	4-6 月	7-9 月	10-12 月	1-3 月	合計
2020 年度実績	3 名	25 名	18 名	21 名	67 名
2021 年度目標	20 名	50 名	200 名	200 名	470 名
2021 年度実績	5 名	227 名	129 名	81 名	442 名
目標達成率	25.0%	454.0%	54.5%	40.5%	94.0%

ア、台湾の南台科技大学とのオンライン交流会を実施

例年インターンシップの受入をしている台湾・南台科技大学の日本語コースの大学生と京都の大学生とのオンライン交流会を実施しました。(10/13) 参加 16 名
大学でも国際交流やクラブ活動が思うように出来ない中、貴重な体験になったようです。



イ、天岩戸焚火庵×映画「天岩戸」試写会イベント実施

中庭での焚火を囲みながら映画の試写会と、出演者のゲストトークを交えたイベントを実施しました。

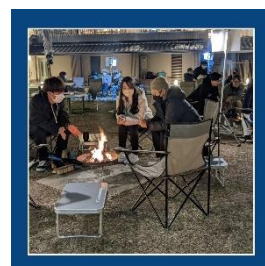
ゲスト：竹内洋岳さん (登山家)、

廣田勇介監督 (山岳カメラマン) (12/11) 参加者：38 名



ウ、焚火庵 HitoHITO 大学生企画『『はじめまして。』の人と話す機会』

SNSですぐにつながることできるけれど、大切にしたい実際に会って話す時間。焚火を囲み、学生と社会人が交流できるイベントを大学生が企画。色々な人の話を聞きたい時に参加できるイベントとして、また続けて開催したい企画です。(2/12) 参加者：20 名



2. ユースホステル運動の普及活動と宿泊誘致

運動普及活動	4-6 月	7-9 月	10-12 月	1-3 月	合計
2020 年度実績	18 名	28 名	186 名	130 名	362 名
2021 年度目標	30 名	50 名	250 名	300 名	630 名
2021 年度実績	21 名	72 名	246 名	185 名	524 名
目標達成率	70.0%	144.0%	98.4%	61.7%	83.2%

※上記以外に府民交流フェスタにオンライン参加（総アクセス 36,000 回）

ア、「うたのユース Open Day2021 秋」開催

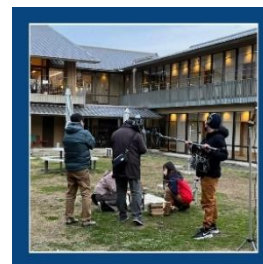
オーガニックコーヒーや地元産の蜂蜜の販売、苔テラリウム作りのワークショップ等、地域市民や旅行者が楽しみ交流できる賑わいの場として実施しました。

日時：11 月 21 日（日）10:00～15:00 参加者：200 名



イ、焚火庵 NHK ニュース 630 にて紹介されました

NHK 京都放送局 3/11(金)放送の「ニュース 630 京いちにち」内の「京のええとこ連れてって」コーナーで焚火庵が紹介されました。放送後は各所よりたくさんの問い合わせがありました。



3. ユースホステル体験活動の促進

体験活動	4-6 月	7-9 月	10-12 月	1-3 月	合計
2020 年度実績	5,148 名	6,451 名	6,133 名	5,842 名	23,574 名
2021 年度目標	5,200 名	6,500 名	6,200 名	5,000 名	22,900 名
2021 年度実績	7,086 名	6,137 名	8,503 名	6,643 名	28,369 名
目標達成率	136.3%	94.4%	137.1%	132.9%	123.9%

ア、まいまい京都 京都市京セラ美術館初の大規模建築展「モダン建築の京都」とコラボ オンラインサロン「まいまい京都「モダン建築の京都」オフィシャルサロン」を実施

史上初の展覧会公式オンラインサロンを開始（9/6～、現【オンラインサロン】あつまれモダン建築部）。展覧会の仕掛け人や本展アドバイザーの建築史家らが、展示の舞台裏、出展作の深い魅力に迫るオンライン美術館。通常非公開の名建築を訪ねる、サロンメンバー限定スペシャルツアーも実施。あこがれの大丸ヴィラ、聴竹居や喜多邸、小川邸などにも訪れました。



4. 京都府下のユースホステル宿泊実績状況

ユースホステル名	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
宇多野 Y H	38,706 人	35,392 人	33,299 人	5,566 人	8,377 人
清水 Y H	931 人	692 人	470 人	37 人	0 人
美山ハイマート Y H	776 人	754 人	695 人	305 人	402 人
天橋立 Y H	3,010 人	2,760 人	3,381 人	1,406 人	630 人

※清水 Y Hは前年度より休館しており、11 月末日をもって閉館。

事業活動概況) II. 宇多野ユースホステル (施設運営)

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響を非常に大きく受けた運営となりました。京都府での緊急事態宣言の発出、その後のまん延防止等重点措置への移行も含め、4月25日～7月11日まで京都市の指示のもと臨時休館となり、更に再度の緊急事態宣言の発出により8月20日～9月30日までは新規予約の受付停止措置が取られ、宿泊の受け入れがほぼできない状況となりました。

10月以降ワクチン接種等の効果か感染の収束が見られ、11月～12月には延期していた修学旅行やスポーツ団体、個人の旅行者も若干戻り、この2ヶ月だけは2019年度比で7割近くの回復を見せました。

しかしながら、12月後半から再度の感染拡大とまん延防止等重点措置の発出、これが3月後半まで影響し春休みの大きな団体のキャンセルや新たな集客も叶わず年度が終了いたしました。

(1) 目標と達成状況

■年間宿泊実績目標：9,555名

結果：8,377名

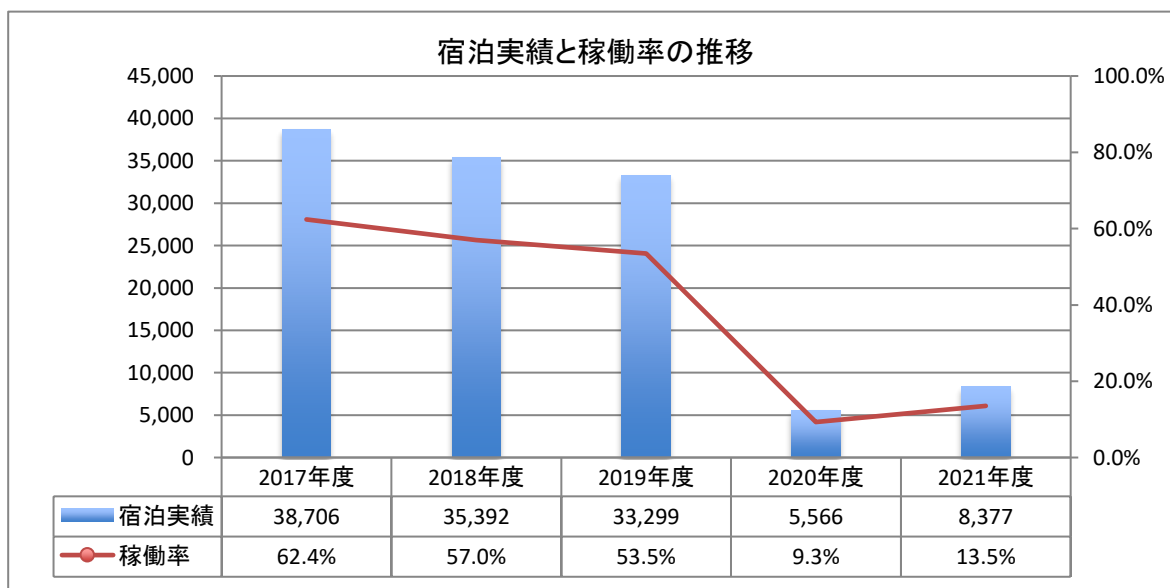
(目標達成率：87.7%、対前年度：+2,811名、対前年度比：150.5%)

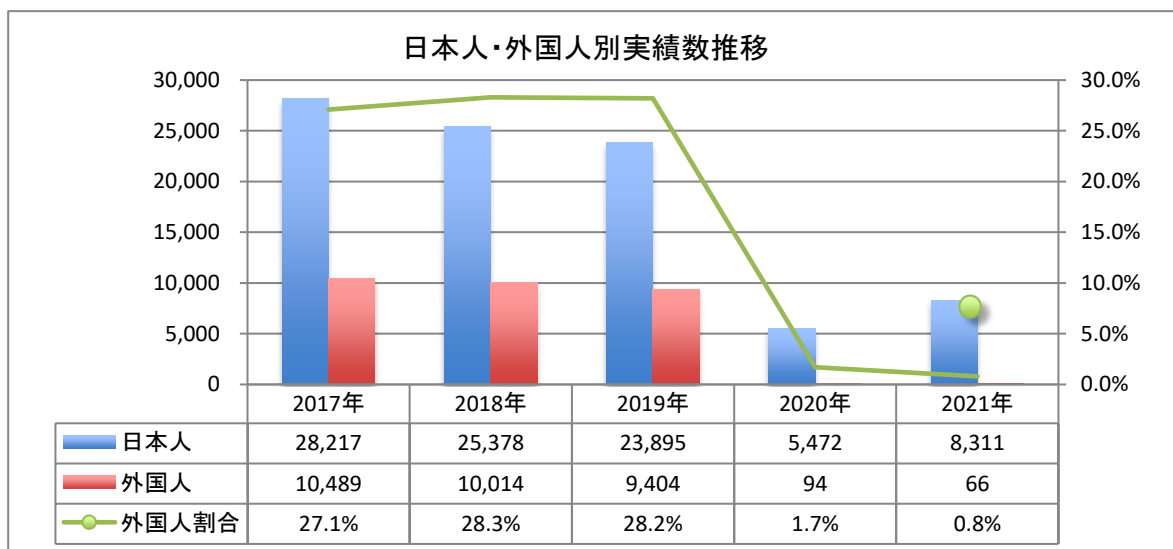
■年間学校団体利用実績目標：18校

結果：17校 (目標達成率：94.4%、対前年度：+11校)

■年間スポーツ団体利用実績目標：10団体

結果：15団体 (目標達成率：150%、対前年度：8団体)



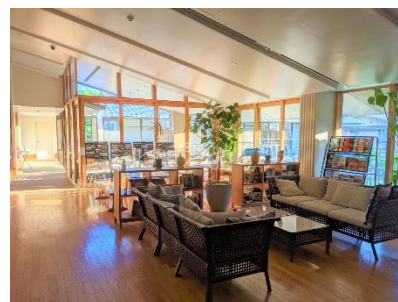


(2) トピックス

1. 赤字幅削減の取り組みと京都市との折衝

新型コロナの影響による臨時休館や感染拡大防止のための旅行の自粛など、都度の社会情勢の変化にあわせて柔軟な対応が求められる一年となりました。施設としての感染症対策とあわせて、先行きが見えない中、持続可能な運営のために支出で大きな割合を占める人件費については 2021 年度も引き続き退職者の補充を控え、コロナ禍前から 3 割を減らしたスタッフ体制の中で、休業措置や労働日数、短時間勤務への見直しなども行いながら運営に努めました。

また、京都市担当室とは密に状況のやりとりをする中で、非常時における「リスク分担」についての考え方については粘り強く行い、担当室の尽力もあり納付金の全額免除に繋がりました。また「施設の運営方法、利用料金の見直し」についての協議は、こちらは年度内に決着がつかず、次年度も継続協議していきます。



↑ 長期臨時休館を経て再開直前の施設風景

2. コロナ禍における宿泊受け入れについて

感染状況が二転三転する中でも、臨時休館以外は宿泊の受入は行いました。特に団体グループにおいては事前にやりとりをする中で感染のリスクを軽減できるようなリクエストがあれば、少人数の部屋割りや食事提供方法など安心して滞在いただけるようできる限りの調整をしました。

また遠距離旅行の自粛が謳われていた期間では、京都市の市民しんぶんと連動させた各種割引キャンペーンの展開や「焚火庵プラン」など、イベントと宿泊をセットにしたプランの PR も行いました。

**宇多野ユースホステル
(右・太秦中山町)
焚火&宿泊プラン**

【とき】1～3月の金・土曜(1月1・7・8日を除く)
 【対象】1～5人の個人又はグループ(未成年は保護者の同意が必要)
 【料金】19歳以上5150円、18歳以下3630円(1人1泊)
 【申込み・問合せ】☎FAX(案件名、希望日、住所、氏名、おりがな、☎、参加者全員の年齢・性別)で、又はホームページから、1月1日～3月25日に、同ホステル ☎462-2288、FAX462-2289。先着順

京都市「市民しんぶん」全市版記事→

キャンペーン名	期間	件数	延宿泊人数	備考
食事付き市民半額キャンペーン	5/15～7/20	16	51	5/15～7/12 は休館
食事付き家族半額キャンペーン	8/22～31	23	96	8/17 以降新規予約停止
大学生ひとり旅友達旅半額キャンペーン	9/1～30	1	2	期間中新規予約停止
子ども若者宿泊費半額キャンペーン	12/20～3/15	25	87	
食事付き家族半額キャンペーン	2/1～2/28	33	99	
		98	335	

【学校団体利用実績】 ※（ ）内は対昨年度実績 ※クラブ利用などは含まず

	合計	内訳		
		小学校	中学校	高校
学校団体	17 校(+12 校)	5 校(+4 校)	8 校(+5 校)	4 校(+3 校)
泊数	25 泊(+18 泊)	5 泊(+4 泊)	16 泊(+11 泊)	4 泊(+3 泊)
延べ宿泊数	2,391 名(+1,512 名)	561 名(+415 名)	1578 名(+953 名)	252 名(+144 名)
平均泊数	1.5 泊(+0.1 泊)	1 泊(±0 泊)	2 泊(+0.34 泊)	1 泊(±0 泊)
海外学生団体	0(±0 件)	※2021 年度 海外の学生団体は 宿泊なし 夕暮れ時、前庭で入所式を 行う修学旅行団体→		
泊数	0(±0 泊)			
延べ宿泊数	0(±0 名)			
平均泊数	0(±0 泊)			



3. 地域との連携や協力

宇多野地域の方々に京都の歴史文化に触れ知見を広める事を目的とした「京都うなやと歴史・文化部」に職員が参画し企画運営に携わっています。コロナも収束してきた 11 月 28 日(日)に「嵯峨釈迦堂・清凉寺」を訪問、拝観とあわせてお寺の方よりお話をお伺いしました。また美術系大学の学生に協力いただきユースホステルの壁面に絵を描いてもらうプロジェクトも実施しました。今後の新たな魅力の一つになればと思っています。

その他以下団体にも職員派遣し運営協力等をしています。

宇多野小学校学校運営委員会、鳴滝総合支援学校運営委員会
 右京区行政推進会議オブザーバー
 右京ふれあい文化会館活性化協議会
 右京テロ対策ネットワーク、京都歴史回廊運営協議会
 京都はぐくみネットワーク、京都青少年ゆめネットワーク
 京のアジェンダ 21 フォーラム



4. その他取り組み

【利用者アンケート評価】

- *Google 総合評価とても満足：4.3（前回：4.3）
- *Trip Advisor とても良い：4.5（前回：4.5）
- *楽天トラベル総合評価：4.08（前回：4.3）
- *agoda 非常に満足：8.6（前回：8.5）
- *Booking.com Traveller Review Award：8.4（前回：8.5）

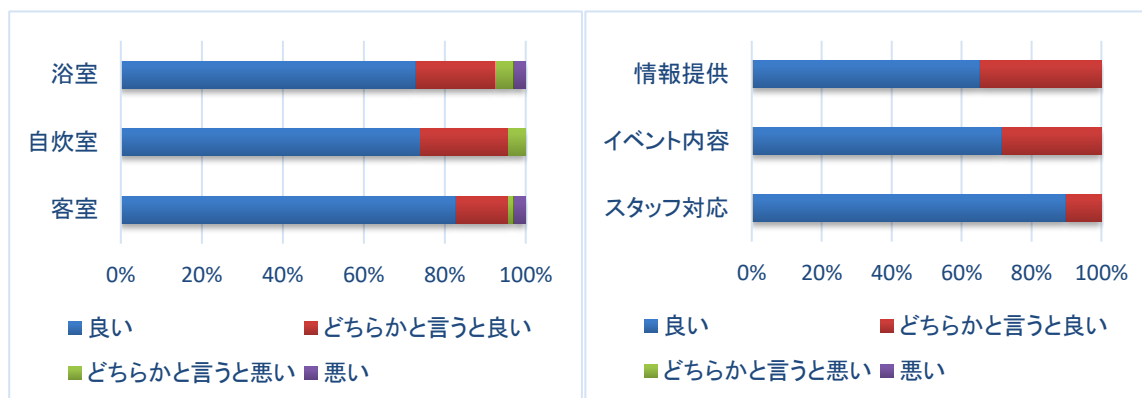


利用評価が若干下がった傾向がみられました。その分析としまして、OTA（オンライン予約サイト）からの予約に関しては数多くの宿泊施設が登録してある中での選択基準として「価格、無料駐車場、写真（見た目）」から、「ユースホステル」自体や「立地」を知らずに予約され宿泊した方より「無料のアメニティがない」「テレビが部屋にない」「近くに食べるところがない」等一般的なホテルと同等のサービスや周辺での飲食を期待していた方との乖離があったものと思われます。必要事項は掲載してあるものの、もう少し分かりやすい表現や見せ方が必要と思われ改善いたします。

施設・設備について

接客・サービスについて

(N=70)



【口コミ】

- ・国際ユースホステルを目指しロの字型2階建てにされたが景観、清潔さ、対応の良さすべてに満足しております。京都に来た際はここが故郷のような感じがして毎年予約しています。
- ・施設・設備・スタッフの対応どれをとっても素晴らしいものがありました。今まで経験したユースのどこと比較しても一番の点数がつけられると思います。スタッフの皆さんの御努力に感謝いたします。
- ・食事が美味しくいつも施設が清潔なのが好きです。
- ・若者の為の施設を利用するのに抵抗があったが利用して安心した。年金収入だけでは立派な旅館は無理です。年何回かは利用させてください。
- ・居心地の良い宿でした。ゆっくり体を休めることが出来ました。SDG'sの考え方が伝わってきました。チャンスがあれば連泊してのんびり過ごしたいです。
- ・テラスからの緑が自然を感じて日常と違う気分になれた。いろいろな年代の人が自由に過ごしていて居心地よい。2Fテラスのハンモック、初めての体験に子供とはしゃいだりキッチンも使えて楽しかったです。ゲームもいろいろあり部屋で過ごすよりもロビーが楽しかった。

【営業活動・広報等】

- 4/5 焚火体験を事業化「大人が心を開放できる場に」（織研新聞掲載）
- 5/3 まちを見つめて「レジャー今昔」ユースホステルの歴史について（京都新聞掲載）
- 5/21 日本ユースホステル協会発行「Hostelling Magazine vol.25」取材協力（夏号掲載）
- 7/11 朝日放送テレビ「キャスト」「おはよう朝日です」取材協力（7/12,13 放送）
- 8/15 テレビ朝日「あいつ今何してる？」インタビュー場所として撮影協力（9/1,9/5 放送）
- 9/20 安田真奈監督 短編映画「あした、授業参観いくから。」ロケ場所として撮影協力
- 9/27 観光産業メディア「トラベルビジョン」取材協力（10/22 配信）
- 9/29 DMM オンライン展示会・教育旅行サミット出席
- 10/4 テレビ朝日・東映ドラマ「科捜研の女」ロケ現場として撮影協力（12/2 放送）
- 11/25 旅する青少年を応援「宿泊代半額キャンペーン」（京都新聞掲載）
- WEB サイトの適宜更新と季節に応じたトップ画像の更新
- SNS「Instagram」による情報発信の強化（新規フォロワー数約 700 名獲得）



【職員研修】

- 若手・中堅社員対象：成果を上げる若手社員の「やり抜く力」養成セミナー
- 令和3年度第1期旅行業務取扱管理者定期研修受講
- インバウンドWEBセミナー～国際交流におけるWith コロナの課題とリスクマネジメント～
- 目標を達成するための財務の正しい活かし方～管理者・中堅社員が知っておくべき儲かる採算分析と業績管理法～
- 京都ユニバーサル観光講習会受講
- 事例勉強会『まちと共に生きるこれからのお宿』参加

事業活動概況）Ⅲ. ユースホステル関連活動（食堂・物販）

新型コロナウイルスの影響が続く中で、食の安全安心については引き続き注力しつつ、今後の団体受け入れを視野に入れ、片側座席対応ではなくアクリルボード設置による対面座席の運用や、限られたスタッフの中で業務の垣根を越えて相互にサポートする体制など、効率的に運営していくための工夫や試行を進めました。またコロナ感染拡大防止に際して、京都府から飲食店等に対する要請に従い、休業や営業時間短縮を行いそれに伴う協力金も取得いたしました。

“食が楽しい”ユースホステルとしての取り組みとして、定番の夕食メニュー3種にも特長を持たせ、更に海外に行けない今だからこそそのインターナショナルな雰囲気を感じられる特別メニューの定期的な企画には、宿泊者以外の地域住民にも積極的にPRし利用促進を進めました。また野外でのアウトドア用メニューの試行や新規サイドメニューの提供も行いました。

（１） 目標と達成状況

■夕食提供目標数：5,402食（摂取率 56.5%）

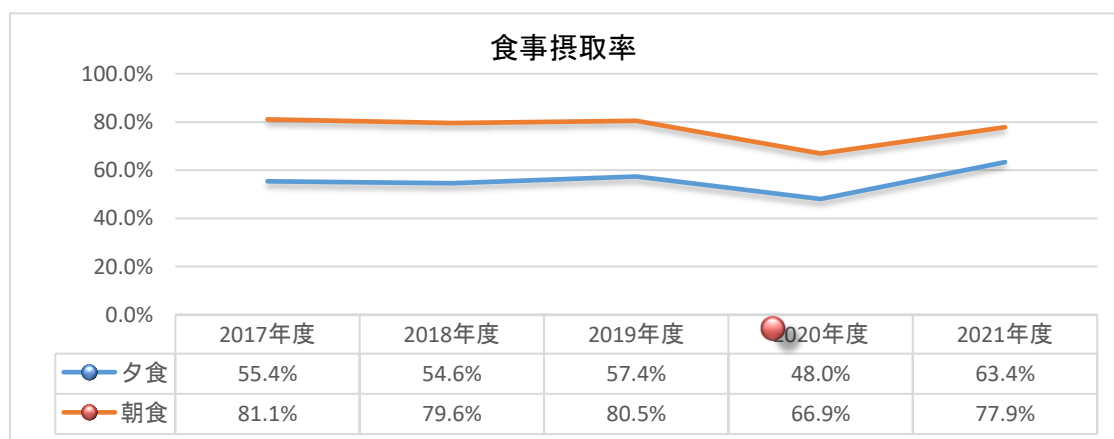
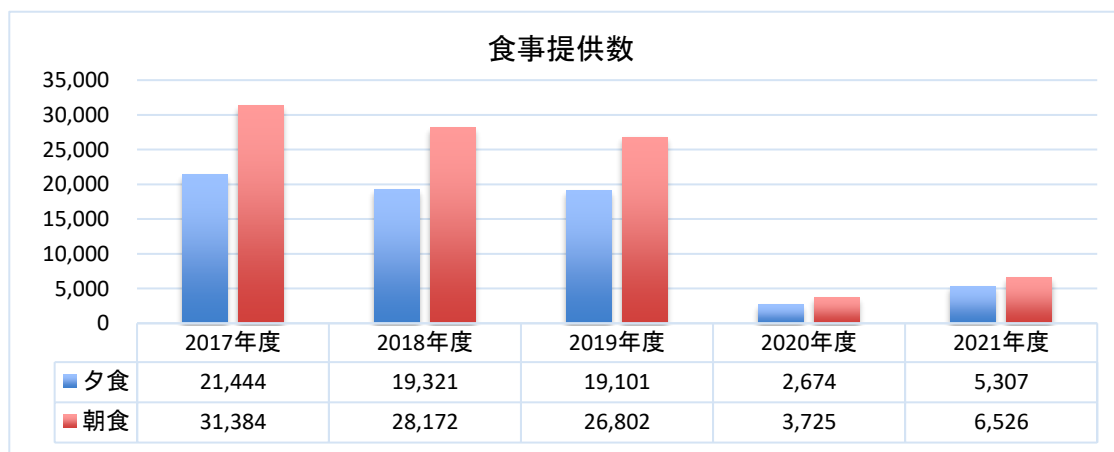
結果：5,307食（摂取率 63.4%）

（目標達成率：98.2%、対前年摂取率：+15.4%、対前年度比：198.5%）

■朝食提供目標数：7,600食（摂取率 79.5%）

結果：6,526食（摂取率 77.9%）

（目標達成率：85.9%、対前年摂取率：+11.0%、対前年度比：175.2%）



(2) トピックス

1. 魅力的なメニューの提供

年度当初より通常提供する定番の夕食メニューについて、魅力ある内容と原価や食材の効率化を鑑み、和洋中の3種類のメニュー（各1,150円）を考案し提供を開始しました。

また秋の繁忙期を除く月1回以上のペースで「世界を味わうワールドディナー」と題した夕食メニューや季節に応じた特別メニューの提供も行いました。

◆通常夕食メニュー

- ・西京&幽庵（ゆうあん）焼魚2種付き「京のおばんざい和食膳」
- ・デミグラス・シュクメルリ2種ソースかけ「ハンバーグ&グリルチキン洋食膳」
- ・香味ダレたっぷり「油淋鶏（ゆーりんちー）中華膳」



◆世界を味わうワールドディナー含む特別メニュー

- ・7/17 夏野菜と世界のカレーバイキング：79食提供
- ・8/14、28 ベトナムディナーの日：計98食提供
- ・12/24、1/22 北欧ディナーの日：計86食提供
- ・1/1 元旦おせち朝食：54食提供
- ・1/3 お正月世界のカレーバイキング：52食提供
- ・2/26、3/5 トルコディナーの日：計45食提供

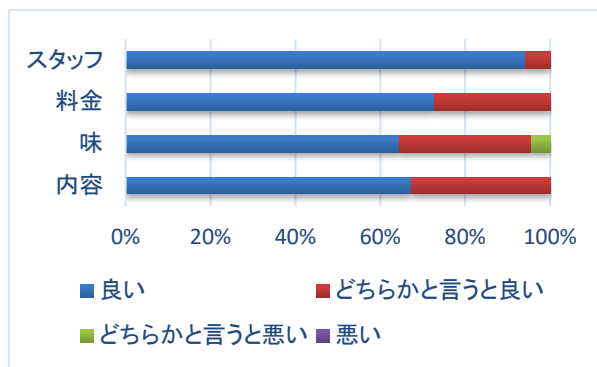


↑左から「ベトナムディナー」「世界のカレーバイキング」「北欧ディナー」 右上「トルコディナー」

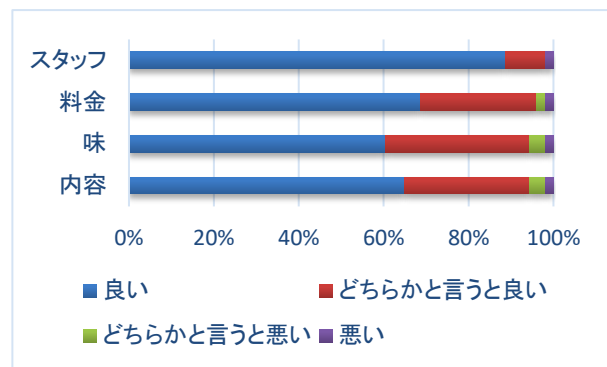
2. 食事摂取率の向上

一昨年に比べ摂取率が高くなりコロナ禍前の数値に戻り、夕食に関しては更に高い結果となりました。コロナ禍の中、一般の飲食店も休業や時間短縮となった事やそもそも店舗で食べるのを敬遠した層が一定いるとは思いますが、魅力あるメニューへの改善やキャンペーン企画を食事付きにした取り組みによるものと思っています。

【食事アンケート結果】 夕食について



朝食について



3. アウトドア企画プランやサイドメニューの販売

コロナ禍という事もあり、密にならず気軽に手ぶらでアウトドア気分を味わうことができる焚火イベント「焚火庵」は好調で、日帰り利用があった際には実施団体より手数料も入るようになっています。その焚火庵とあわせて夕食をテイクアウトできる「ディナーパック」の提供も継続しています。また1家族限定で「ダッチオーブンを使ったキャンプカレー宿泊プラン」も試行しました。今後野外クッキングの企画については複数家族向けのキャンプ企画と連動する形で実施できればと考えています。

その他、夕食のお供やその前後に気軽に取ってもらえる飲み物等のサイドメニューの提供も行いました。



事業活動概況) IV. 天橋立ユースホステル (施設運営・食堂・物販)

前年度に引き続き、2021年度もコロナ禍の影響により大幅な宿泊者の減少となりました。家族やグループでの宿泊は非常に少なく、1人2人での宿泊が大半を占め、サイクリングや釣りを楽しまれていました。

また、地域のイベントや取り組みに積極的に参加し、今後に向けて地域のネットワークを広げました。

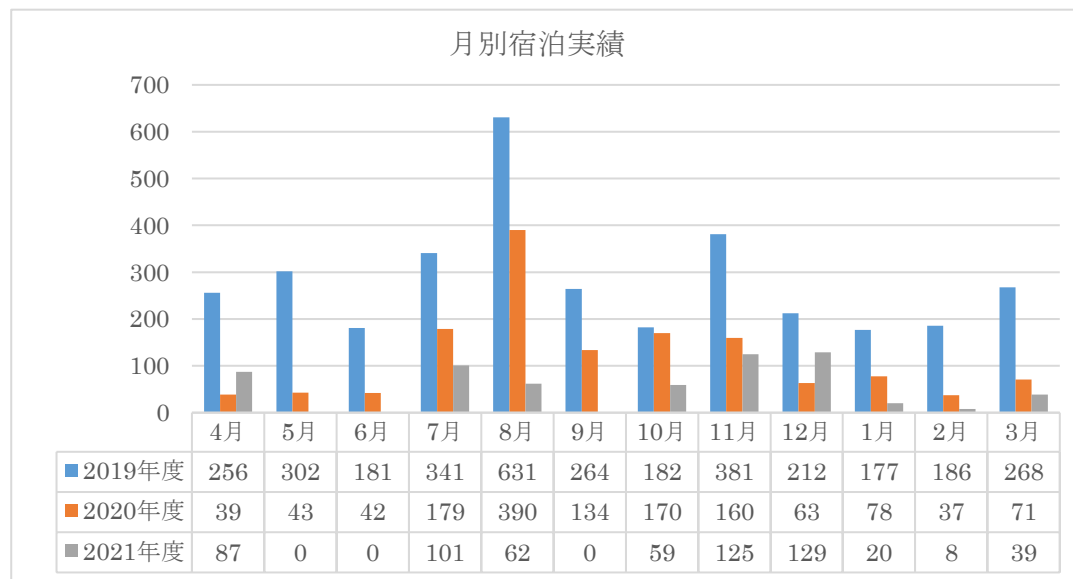
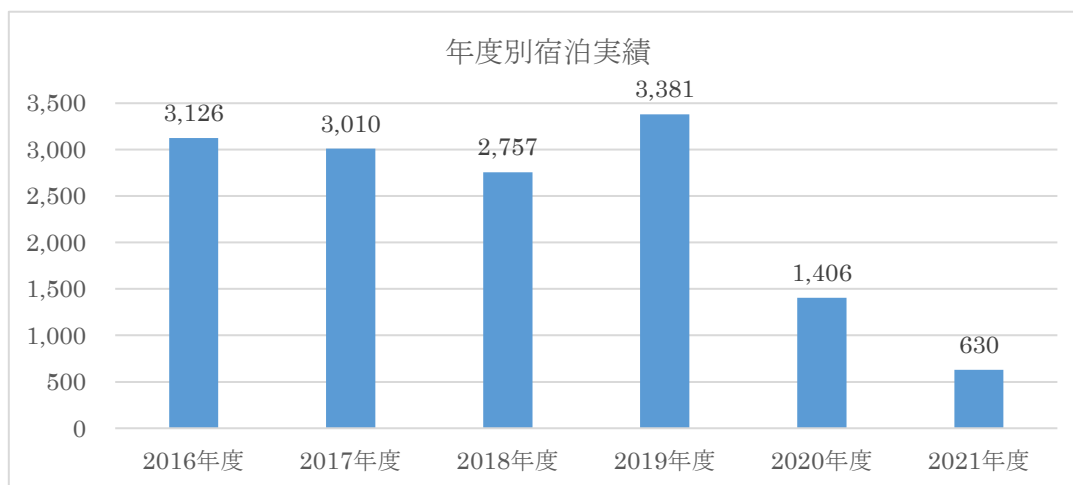
2022年は、継続的に広げてきた地域のネットワークを活かし、宿泊して天橋立や伊根、丹後半島などを満喫できるプランを作り、価格以上のサービス提供により満足していただけるよう努めます。

(運營業務受託者：Circle of travel てんてる 木村俊博)

(1) 目標の達成状況

■ (目標) 年間宿泊実績： 856名

■ (結果) 年間宿泊実績： 630名 (目標達成率：73.6%、対前年度：▲776名)



(2) トピックス

■施設の清潔化：植物スペースや熱帯魚水槽の設置、自販機の取り替え



■地元神社の草刈りやゴミ拾い、山の家建設手伝い、成相寺ライトアップスタッフ



■釣りを目的とした宿泊者に対して
釣り具の貸し出しや釣り場情報を提供



■世屋での大学生向け農業用ドローンレクチャーやコケテラリウム制作のサポート



事業活動概況) V. 組織運営

2021 年度もコロナ禍の影響を大きく受け、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が長期に渡り発出されていたこともあり、基幹事業である宇多野ユースホステルの施設運営・食事提供においては見通しの立たない中での組織運営となりました。

そのため、今後も状況が改善しないことを想定した運転資金の借り入れや補助金助成金の活用、また京都市との納付金免除やコロナ禍におけるリスク分担等の折衝を行い、経営課題の解決に努めました。

また、コロナ禍により旅に対する欲求や価値観が変化し、収束後に元に戻ることもあれば新たな発展を迎えることもあると考えます。そういった中で、ユースホステルは今後こういった役割を果たし、事業活動を進めていくかについて、外部の委員も交えながら検討する専門委員会をスタートさせました。

これからの“ウイズコロナ”という時代の中で、ユースホステル運営の立て直しが最優先となりますが、併せてユースホステルの社会的価値を発揮できるような事業や取り組みを進めます。

- ウイズコロナの時代におけるユースホステルの役割や事業活動等を検討する専門委員会を始動
- 経営状況の改善が見込めないことを想定した長期借入による運転資金の確保
- 経理事務の効率化に向けた売上データ移行システムの導入・稼働
- 雇用調整助成金や事業復活支援金ほか、補助金・助成金の申請
- Goto トラベルやきょうと魅力再発見旅プロジェクトへの参画調整
- マルチタスクによるユースホステルの運営サポート



財務状況

(1) 概 要

1. 決算概況

2021 年度もコロナ禍前の 2019 年度と比べ極めて大きな宿泊者の減少となり、1,000 万円を超える赤字決算となりました。

基幹事業である宇多野ユースホステルにおきましては、京都市担当課との継続的な折衝の結果、今年度の納付金（1,020 万円）が全額免除となりました。その他、“春の臨時休館（77 日）中の支出超過分”や“コロナによる宿泊キャンセル分”、“2020 年度の赤字額半額分”の合計約 1,991 万円を施設運営維持のための指定管理料として給付いただきました。

施設運営に当たっては最少人数体制を継続し、欠員補充の先送りや休業の活用、専務理事報酬や職員賞与の削減、メンテナンス契約や日常経費の見直しなどを積極的に行いましたが、宿泊者減少による減収を補うことができず、宇多野ユースホステル会計の収支差額は△18,929,304 円となりました。

一方、宇多野ユースホステルでの食事提供・物品販売におきましては、事業収入が 2020 年度に対して 190.3%（+6,659,942 円）となりましたが、2019 年度と比べると 27.8%（△36,537,613 円）にしか至らず、厳しい結果となりました。

幸い、食事提供は地域の方や施設利用者、イベント参加者にも提供していることにより、京都府の営業時間短縮要請の協力施設となり、年間で 10,735,000 円の時短要請協力金を受給することができました。その結果、物資頒布会計（食堂・物品販売）の収支差額は 6,907,470 円となりました。

天橋立ユースホステルの運営業務は委託しているため、ほぼ収支均衡となっております。

最終的に、2021 年度の当協会の経常増減額は△10,648,444 円、経常外増減額を含めると△10,657,755 円となり、正味財産期末残高は 74,786,232 円となりました。

今後のウイズコロナの時代においては、今までのような国や地方自治体からの支援や援助は期待できなくなるため、従前のような自立した経営への立て直しを最重要課題として取り組みます。

[経営実績の推移]

(単位: 円)

科 目	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
経常収益（収入）	214,339,353	198,404,625	195,286,399	101,433,357	95,289,810
事業推進業務	67,027,118	61,027,987	58,382,977	18,086,269	32,188,114
指定管理業務・施設運営	137,876,004	127,088,381	126,904,419	73,870,300	55,195,042
組織運営業務	9,436,231	10,288,257	9,999,003	9,476,788	7,906,654
経常費用（費用）	210,018,271	201,744,193	187,225,738	116,117,535	105,938,254
事業推進業務	58,758,578	52,862,186	52,566,977	21,063,681	24,744,259
指定管理業務・施設運営	139,642,199	134,873,577	125,694,320	88,158,496	74,156,609
組織運営業務	11,617,494	14,008,430	8,964,441	6,895,358	7,037,386
当期経常増減額（経常利益）	4,321,082	△3,339,568	8,060,661	△14,684,178	△10,648,444
経常外増減額（経常外利益）	△1	△869,935	0	0	△9,311
当期正味財産増加額（純利益）	4,321,081	△4,209,503	8,060,661	△14,684,178	△10,657,755
正味財産期末残高	96,277,007	92,067,504	100,128,165	85,443,987	74,786,232

2. 公益目的財産額

公益事業の一つであるユースホステル運営では、宇多野ユースホステル運営が大きな赤字決算（△18,929,304円）となったため、公益目的財産額を大幅に減らす結果となりました。

また、もう一つの青少年事業では1,084,243円を公益目的のための事業活動に活用しました。

その結果、2021年度は20,055,121円を公益目的のために執行し、2021年度末の公益目的財産額は3,027,016円となりました。

[公益目的事業の推移]

(単位：円)

	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
公益目的財産額（期首）	53,845,519	50,657,098	38,829,226	39,392,752	23,082,137
公益目的財産収支差額	△3,188,421	△11,827,872	563,526	△16,310,615	△20,055,121
公益目的財産額（期末）	50,657,098	38,829,226	39,392,752	23,082,137	3,027,016